

\*新市建設計画構想策定委員会より任意合併協議会に、中間報告された検討・協議中の構想原案です。引き続き、答申に向け内容の検討協議を継続していますので、決定された構想案ではありません。

新市建設計画構想原案に関するご意見を、任意合併協議会事務局までお寄せください。

# 新市建設計画構想原案 中間報告 (抜粋)

## 1 時代背景:【グローバル的視点の必要性・都市基盤強化の最後のチャンス】

- ・グローバル社会※1への突入により、日本も激しい変革を求められている。
- ・急増する世界人口は、地球規模での食糧危機の拡大を招き、地域内での食糧自給率の向上など、長期的な施策の展開が必要となっている。

●グローバルな視点で、戦略的に挑戦していく叡智と、自ら判断・行動していく力強さが必要

- ・日本国内は、超高齢化・少子化社会の進行により、人口減少社会を本格的に迎えようとしている。
- ・社会保障費の増大などから投資的な施策を行うことは極めて困難になると予想されている。

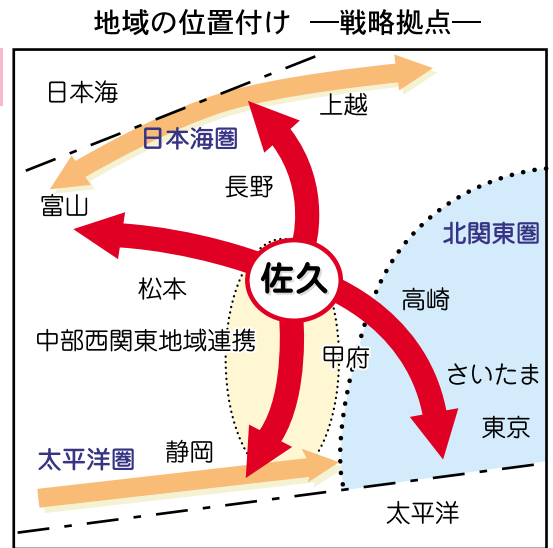
●市町村合併による新市建設が都市基盤強化の最後のチャンス

※1 グローバル社会…政治・経済・文化など国境を越えて世界（地球）規模で拡大すること。

## 2 地域背景:【地域連携軸の結節都市】

- ・高速交通網の整備により、交通の要衝となる。
- ・日本の人口が長期減少傾向の中で、新市は人口増加傾向にある。

●「地域連携軸の結節都市」として、広域的な交流・戦略拠点体制を確立し、魅力あるまちづくりを進め、地域間競争に対応していかなければならない。



## 3 基本理念:【21世紀の新たな文化発祥の大地】

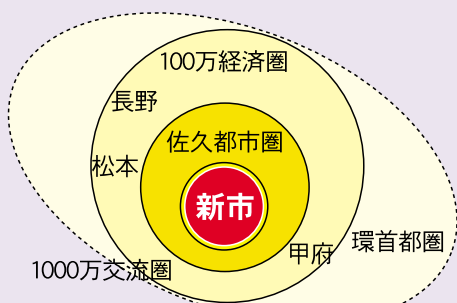
- ・先人の志を受け継ぎ、新たな文化の礎として発展させ、未来を担う子どもたちに伝えなければならない。
- ・地域の個性が、他の個性と共生し、また融合することにより、新しい個性が生み出されるまちづくりを進めるため、地域間に幹線道路・交通機関・情報のネットワーク構築を行う。
- ・たくましさや優しさを併せ持つ「多機能都市」として、真の地方の時代に立ち向かう魅力ある力強いまちづくりを進める。

●新市は繋がりを基本として、21世紀を担う人材育成、100万経済圏づくりを行い、人や物流さらに情報の要衝として「21世紀の新たな文化発祥の大地」をめざす。

鳴動する大山 **浅間山** ほとぼしる大河 **千曲川**  
 多様な自然と豊かな実り・人々への安らぎと癒し

佐久市：旧中込学校（進取・人材育成の思想） 白田町：五稜郭（改革・新進の思想）  
 浅科村：五郎兵衛新田（開拓・産業振興の思想） 御代田町：寒の水（挑戦・地域振興の思想）

環首都圏の雄都(大きなゾーニング)



多機能都市

機能性や感性の重視

- ・絆により実現
- ・道路網の整備
- ・情報網の整備
- など

21世紀の新たな文化発祥の大地

- 交通・人の結節点
- 人・情報・物流の要衝

北陸新幹線  
 上信越自動車道  
 中部横断自動車道  
 地域高規格道路  
 小海線・しなの鉄道  
 CATV

新市の【**まちの絆**】と【**ひとの絆**】

4 新市の将来像

佐久の地に悠久の歴史を共有してきた私たちは、新市建設にあたり激変期の社会に凛として臨み、住民一人ひとりが先人の培ってきた叡智とほとぼしる情熱を受け継ぎ、たくましさや優しさを併せ持ち、様々な人々・地域・産業を通じたまちづくりをめざすために、新市の将来像を次のように定めます。

叡智と情熱が結ぶ、21世紀の新たな文化発祥都市

【一人ひとりのための温かみと豊かさのある生活空間】

- 10万都市、100万経済圏、1000万交流圏の拠点づくり ●
- 水と太陽と緑がおりなす詩情あふれるまち ●
- 温かみと豊かさのある生活空間都市 ●
- 伝統と創造の文化都市 ●